

PDA 岩手県公立高校即興型英語ディベート交流大会2022

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

開催日時：2022年11月23日（水・祝）09:00-13:00

会場：オンライン（Zoom）

参加校：3校、8チーム（岩手県立盛岡第一高等学校、岩手県立一関第一高等学校、
岩手県立黒沢尻北高等学校）

参加者：生徒28名、教員4名

スタッフ：PDAスタッフ、大阪公立大学、東京大学、京都大学

開会式では、PDAスタッフより、参加校の紹介、これまでの岩手交流大会の様子の紹介、ルールの確認などが行われました。参加校の紹介では、スタッフが高校名を読み上げると、各高校の生徒が元気よく「がんばるぞ！」と声を発しました。ルールの確認では、POI（Point of Information：相手チームに質疑応答を要求するルール）の練習が行われ、「POI！」と言いながら片手を頭に乘せ、もう片方の手を伸ばすPOIのポーズをすることができました。



全員で「POI！！」

POIの練習が終わると、早速第1ラウンドの始まりです。第1ラウンドのお題は「***Ranking children in sport events at kindergartens and elementary schools should be abolished.***（園や学校の運動会での順位付を廃止すべきである。）」でした。肯定側は、順位付がいじめにつながる深刻性を説明し、否定側は、順位付が練習やチームワークのモチベーションになると説明しました。POIを通した質疑応答も活発に行われ、内容に踏み込んだ鋭いPOIがたくさん見られました。



アイコンタクトをして堂々とスピーチ（一関第一B VS 盛岡第一A）



学校での様子（一関第一 B）



すかさず POI！（盛岡第一 A）



ディベート後は共通の趣味の話を通して交流を深めました



学校での様子（一関第一 A VS 盛岡第一 C）



学校での様子（一関第一 C）

続く第2ラウンドのお題は、「*Japan should possess nuclear weapon.*（日本は核兵器を保有すべきである。）」でした。両チームとも、日本の置かれている状況をよく分析し、説得的なスピーチを披露しました。肯定側は核を持つことによる抑止力について、否定側は被爆国日本としての責任について説明しました。

ディベートが終わると、お互いの健闘をたたえエアー握手を交わし、部活動の話や、英語学習の話などを通して交流を深めました。

その後、ジャッジから勝敗や個人コメントなど、フィードバックが行われました。



POI！！（盛岡第一 B VS 盛岡第一 C）



ディベート後のエアークラッシュ



ディベート後の交流 (一関第一 B VS 盛岡第一 D) (盛岡第一 A VS 一関第一 A)



ジャッジによるフィードバック (黒沢尻北 VS 一関第一 C)

そしてジャッジが高く評価した生徒6名によるエキシビジョンディベートが始まりました。論題は「*Anonymous writing on the Internet should be prohibited.* (インターネット上の匿名での書き込みを禁止すべきだ。)」でした。肯定側は、匿名性があることによる、インターネット上での言葉の暴力に言及し、否定側は、表現の自由などについて言及しました。エキシビジョンディベートでも POI を通した質疑応答が見られ、お互いの意見を理解したり、議論を深めたりしようという姿勢が見られました。とても白熱したディベートでしたが、エキシビジョンディベートを聞いていた生徒が挙手で投票し、Government (肯定側) の勝利となりました。



エキシビジョンディベートでも POI !!

【表彰】

〈エキシビジョンディベータ賞〉

- ・ PM 盛岡第一高校 _____さん
- ・ LO 黒沢尻北高校 _____さん
- ・ MG 盛岡第一高校 _____さん
- ・ MO 盛岡第一高校 _____さん
- ・ LOR 一関第一高校 _____さん
- ・ PMR 一関第一高校 _____さん



〈チーム賞〉

- 1位 一関第一高校 Bチーム
- 2位 盛岡第一高校 Cチーム
- 3位 盛岡第一高校 Dチーム
- 4位 一関第一高校 Aチーム
- 5位 盛岡第一高校 Bチーム



1位 一関第一高校 Bチーム



2位 盛岡第一高校 Cチーム



3位 盛岡第一高校 Dチーム



4位 一関第一高校 Aチーム



5位 盛岡第一高校 Bチーム

〈ベストディベーター賞〉★は2回選ばれた生徒

- ・ _____さん (一関第一A) ★
- ・ _____さん (盛一D) ★
- ・ _____さん (盛一C) ★
- ・ _____さん (黒沢尻北)
- ・ _____さん (黒沢尻北)
- ・ _____さん (一関第一B)
- ・ _____さん (盛一B)
- ・ _____さん (盛一A)
- ・ _____さん (盛一A)



ベストディベーター賞

〈POI賞〉★は2回選ばれた生徒

- ・ _____さん (黒沢尻北) ★
- ・ _____さん (黒沢尻北)
- ・ _____さん (一関第一C)
- ・ _____さん (一関第一B)
- ・ _____さん (一関第一B)
- ・ _____さん (盛一D)
- ・ _____さん (盛一C)
- ・ _____さん (盛一C)
- ・ _____さん (盛一B)
- ・ _____さん (盛一A)



ベストPOI賞

参加者の声（アンケートより抜粋）

（生徒の声）

- ・ 普段できないような学校とも試合ができてとても楽しかったです。（盛岡第一高校）
- ・ 他校とディベートする機会は中々ないので、貴重な体験が出来ました。（盛岡第一高校）
- ・ 論題に対する知識がなかったなと思いました、記事をもっと読んで知識をつけたい！（一関第一高校）
- ・ とても楽しかったです。また試合したいです。これからもっと頑張りたいです！（一関第一高校）
- ・ 勝ち負けはさておき、英語で表現して、討論する機会がすごく貴重で、楽しかった。（黒沢尻北高校）
- ・ とても楽しかったです！またジャッジをしていただく機会はなかなかないので、学生ジャッジの方など貴重な機会になりました！（一関第一高校）
- ・ ジャッジもみになるものばかりで、成長できる機会になりました。（一関第一高校）
- ・ 楽しかったです。素敵な機会をありがとうございました。（一関第一高校）
- ・ とても面白い論題だったので、もっと情報を集めたいです。（一関第一高校）
- ・ 久しぶりに他校さんと PDA をできて、スピーチでできた事もたくさんあったし、できなかったことも見つかって、いろいろ学べた。（盛岡第一高校）
- ・ あまり練習もできていなくて、最初は不安と緊張が大きかったです。チームのメンバーや他校の皆さん、運営の皆さんのおかげで明るい雰囲気の中で楽しめました。他校の皆さんとの交流もできて楽しかったです。また参加してみたいと思いました。（黒沢尻北高校）
- ・ 試合や、ジャッチコメントを通して、たくさん学ぶことができました。また、他校の方と、対戦したり、一緒に試合をできたので、楽しかったです。（盛岡第一高校）
- ・ ジャッチの方から、詳しいアドバイスとコメントを頂けて学ぶことができたからです。また、県内の高校と実際に試合をすることができ、楽しかったです！すごくいい体験となったし、何より楽しかったです。ありがとうございました。（盛岡第一高校）

（教員の声）

- ・ 参加した生徒さんの英語力が素晴らしかったです。普段の授業や顧問の先生方の指導の賜物だと感じました。（教員）
- ・ 様々なディベーターのスピーチを聞いたこと、ジャッジの講評を聞いたこと、勉強になりました。（教員）
- ・ ジャッジの先生から丁寧なりフレクシオンとアドバイスをいただき、今後のディベート活動に向けて大きな励みになりました。私自身もジャッジの仕方やコメントがたいへん勉強になりました。（教員）